

公益社団法人 日本地下水学会
2020年度 事業報告書

本学会における事業は以下のように分類されている。

- 公益事業-1 [公1]：地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業
- 公益事業-2 [公2]：地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業
- 公益事業-3 [公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業
- 公益事業-4 [公4]：地下水に関する相談事業
- その他 [他1]：表彰事業
- 共通事業 [共通]：共通事業

それぞれの項目毎に事業報告を記す。

[公1] 地下水に関する学術結果等を収集、編集、公表する事業

1. 会誌編集事業

- ① 会誌 62 巻 2 号、3 号、4 号および 63 巻 1 号の編集および発行を行った。62 巻 2 号は創立 60 周年記念特集「地下水ガバナンス」および特別寄稿「トンネルと地下水」を、62 巻 3 号は特集「降雨浸透過程モデリング」を、62 巻 4 号は創立 60 周年記念特集「地下水学の未来（その 2）」を、63 巻 1 号は特集「地下水保全と農業の関わり」を含み発刊した。
- ② 更なる会誌印刷費の縮減のため、会誌後半部分の構成変更を 63 巻 2 号より実施した。
- ③ 会誌に掲載する原稿ジャンルの整理および消費税改正や電子投稿システムに対応した投稿・掲載に係る諸経費の見直しを行い、投稿規定の改定を行った。
- ④ 特集「地下環境の利用とそれにかかわる地下水・地下流体挙動」の掲載に向けて、編集開始した。

2. 定期講演会等の主催

- ① (公社) 日本地下水学会春季講演会
日時：2020年5月30日(土)
場所：東京農工大学キャンパス
*新型コロナ感染拡大防止対策として中止
- ② (公社) 日本地下水学会秋季講演会
日時：2020年11月4日(水)、5日(木)
場所：Web会議にて開催
参加者数等：参加者数110名以上、講演件数43件

3. 講演会等の後援、協賛

- ① (公社)日本河川協会日本水大賞委員会主催:第 23 回日本水大賞、後援
- ② 日本地球惑星連合主催：JpGU「水圏生態系における物質および栄養塩の輸送と循環：源流から沿岸まで」セッション、2020年7月12日～16日、幕張メッセ、共催
- ③ 再生可能エネルギー協議会主催：第 15 回再生可能エネルギー世界展示会、2020年12月9日～11日、パシフィコ横浜、協賛

4. 出版事業

- ① 絵本「のぞいてみよう しぜんかがく みず(韓国語版)」を監修した。
- ② 「みんなが知りたいシリーズ 地下水・湧水の疑問 50」を出版した。

[公2] 地下水に関する講習会、シンポジウム、見学会等を開催する事業

1. 講習会事業

- ① 現場調査（水文調査あるいは揚水試験）講習会
日時：2020年6月頃 2日間
場所：都内
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止
- ② 地下水シミュレーション講習会
日時：2020年7～8月頃 2日間
場所：都内
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止
- ③ 第2回地下水担当職員交流会
日時：2020年7～8月頃
場所：都内
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止
- ④ 学会HPに、現場調査講習会で使用している動画教材「揚水試験」を公開した。

2. シンポジウム・セミナー開催事業

- ① 地下水（水循環等）に関するシンポジウム（専門家向け）
日時：2020年秋頃
場所：都内
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止
- ② 地下水に関するセミナー（一般向け）
日時：2020年冬頃
場所：都内
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止

3. 見学会の開催

湧水見学会

- 日時：2020年10月頃
場所：東京都昭島市（予定）湧水見学会
*新型コロナウイルス感染拡大防止対策として中止

4. 地下水に関する出前講演

HP上で地下水に関する出前講座を受け付けたが申し込みはなかった。

[公3]：地下水に関する特定テーマの技術開発、研究等を行う事業

1. 研究グループ活動

- ① 「地域地下水情報データベース」に文献（地下水学会誌及び水文・水資源学会誌）を追加し、アップデートした。関連して「地域地下水情報データベースの拡充に関する調査・研究グループ」を新たに立ち上げ、北海道大学との共同実施事業（NEDOプロジェクト）を検討し、準備会およびメンバーの公募を行った。
- ② 「降雨浸透過程モデリングに関する研究グループ」の活動を継続し、一部の成果を会誌62巻3号に特集号として取りまとめた。
- ③ 「水循環における地下水の科学に関する調査・研究グループ」では、グループ名を「地下水学の最先端（state of the art）および典型的（classic）学術・技術の調査取り纏め」と改め、準備会により目指すべき書籍の内容や活動方針を定め、公募メンバーにより10月から活動を開始した。
- ④ 「現場透水試験法の海外技術の普及活動に関する研究グループ」を新たに立ち上げ、活動方針を固め、メンバーの公募を行い、10月から活動を開始した。

2. 優れた若手研究者・技術者、研究グループ等の活動助成

地下水研究に携わる若手研究者・技術者が独創的な着想に基づいて主体的に行う研究を奨励する「2020年度 若手地下水研究助成」を公募し、3件の応募に対して審査を行い2件を採択した。

[公4]：地下水に関する相談事業

HP「市民コミュニケーション委員会」上にて「地下水ブックガイド」等による情報発信、地下水に関する質問の受付と回答を行った（質問件数 13件）。

[他1]：表彰事業

名誉会員1名を決定した。

[共通]：共通事業

1. 会議等

- ① 2020年度定時代議員総会を2020年5月16日にWeb併用ハイブリッド方式で開催した。
- ② 理事会を隔月（4月25日、6月13日、8月29日、10月10日、12月19日、2月6日）および春季講演会開催方針決定時（4月11日）、代議員総会開催日（5月16日）、秋季講演会開催方針決定時（8月8日）に、Web会議で開催した。
- ③ 各常設委員会において会議（メール会議、Web会議を含む）を開催した。

2. 国内外関連団体交流

- ① 国際水文地質学会（International Association of Hydrogeologists）日本支部の事務局を当学会内におき、その事務業務の一部を行った。
- ② 日本地球惑星科学連合（Japan Geoscience Union）の各種委員会に委員を派遣した。
- ③ 日本地球惑星科学連合の代議員選挙において学会内の事務業務を行った。
- ④ Hydrological Research Letters誌運営委員会に委員を派遣した。
- ⑤ Hydrological Research Letters誌の編集委員会に編集幹事1名、編集委員2名を派遣した。
- ⑥ 全米地下水協会（National Ground Water Association ; NGWA）との協定を継続した。

3. 学会情報普及に関する活動

- ① 学会員を含む広く一般の方々を対象に、ホームページ上に学会及び関連団体等の最新情報を掲示・更新した。
- ② 2020年度（2020/4/1～2021/3/31）のHPアクセス数は188,533件であった。
- ③ メール配信を希望する会員を対象に、メールニュースを発信した。
- ④ インターネットを通じた学会運営の効率化を図った。
- ⑤ 英文ホームページを運用した。
- ⑥ ソーシャル・ネットワーキング・サービスを利用して学会情報を発信した。

4. 会計

- ① 公益目的事業毎の会計体系内で、収支相償、公益目的事業比率50%以上の確保、遊休財産額の保有制限等の認定条件を維持するよう運営・管理した。
- ② 未納会費の徴収、経費の節減に取り組んだ。
- ③ 財務基盤強化のため、会費の変更に取り組んだ。
- ④ 代議員総会において、下表の通り会費の変更に認められた。

区 分	現行年会費	変更年会費 (2021年4月より)	備 考
名誉会員	0円	0円	据え置き
正会員	7,000円	9,000円	2,000円値上げ
準会員	4,000円	4,000円	据え置き
特別会員	1口 20,000円 (年1口以上)	1口 40,000円 (年1口以上)	20,000円値上げ
購読費	9,000円	税込 13,200円 (税抜 12,000円)	4,200円値上げ

5. 若手支援・男女共同参画に関する活動

① 若手セミナー

日時：2020年11月4日（土）

場所：Web会議にて開催

参加者数：51名

② 秋季講演会時の若手交流会（若手の交流を図る場）の活動資金について、民間助成金の応募を行い採択された。

*秋季講演会がWeb開催となったため若手交流会は次年度に延期

6. 技術者継続教育に関する活動

① ジオ・スクーリングネット、JABEE等へ参加した。

② ジオ・スクーリングネットのシステムを通じて、会員のCPD登録対応を行った。

以上

貸借対照表 (2020年度)

2021年03月31日 現在

(単位:円)

資産の部		負債・正味財産の部	
【流動資産の部】		7,885,713	【負債の部】
			4,159,549
現金等	事務局	1,262	未払金
			0
振替貯金	ゆうちょ銀行(社団法人口座)	5,639,067	預り金
			38,549
普通預金	みずほ銀行(社団法人口座)	1,105,948	前受金
	みずほ銀行(小口口座)	93,246	
	みずほ銀行(寄附金口座) (特定寄附金100万円を除く、利息分のみ)	36	
前渡金	各委員会	496,154	
未収金	各委員会	0	
前払金	前払家賃	550,000	
【固定資産の部】		1,300,000	【正味財産の部】
			5,026,164
特定資産	特定寄附金A(調査・研究委員会活動費) (みずほ銀行(寄附金口座))	700,000	指定正味財産
	特定寄附金B(地下水学振興基金:若手研究者の研究進化) (みずほ銀行(寄附金口座))	100,000	
	特定寄附金C(若手交流会等助成金) (みずほ銀行(寄附金口座))	200,000	一般正味財産
			4,026,164
その他の 固定資産	敷金	300,000	
	パソコン, プリンタ	0	
資産合計		9,185,713	負債・正味財産合計
			9,185,713

貸借対照表 内訳表 (2020年度)

2021年03月31日 現在

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	4,102,957	0	2,736,602		6,839,559
現金手許有高	0	0	1,262		1,262
振替貯金	3,383,440	0	2,255,627		5,639,067
ゆうちょ銀行(社団法人口座)	3,383,440	0	2,255,627		5,639,067
普通預金	719,516	0	479,714		1,199,230
みずほ銀行(社団法人口座)	663,569	0	442,379		1,105,948
みずほ銀行(小口口座)	55,948	0	37,298		93,246
みずほ銀行(寄附金口座)	0	0	36		36
前渡金等	316,025	0	180,129		496,154
行事委員会	116,897	0	0		116,897
市民コミュニケーション委員会	199,128	0	0		199,128
その他	0	0	180,129		180,129
未収金	0	0	0		0
前払金	0	0	550,000		550,000
前払家賃	0	0	550,000		550,000
流動資産合計	4,418,982	0	3,466,731		7,885,713
2. 固定資産					
特定資産	800,000	0	200,000		1,000,000
特定寄附金 A (調査・研究委員会活動費)	700,000	0	0		700,000
特定寄附金 B (地下水学振興基金)	100,000	0	0		100,000
特定寄附金 C (若手交流会等助成金)	0	0	200,000		200,000
その他の固定資産固定資産	180,000	0	120,000		300,000
敷金	180,000	0	120,000		300,000
什器備品	0	0	0		0
固定資産合計	980,000	0	320,000		1,300,000
資産合計	5,398,982	0	3,786,731		9,185,713
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	0	0	0		0
その他	0	0	0		0
預り金	27,000	0	11,549		38,549
行事委員会	27,000	0	0		27,000
その他	0	0	11,549		11,549
前受金	2,060,500	0	2,060,500		4,121,000
前受会費	2,060,500	0	2,060,500		4,121,000
流動負債合計	2,087,500	0	2,072,049		4,159,549
2. 固定負債					
固定負債合計	0	0	0		0
負債合計	2,087,500	0	2,072,049		4,159,549
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産	800,000	0	200,000		1,000,000
2. 一般正味財産	2,511,482	0	1,514,682		4,026,164
正味財産合計	3,311,482	0	1,714,682		5,026,164
負債および正味財産合計	5,398,982	0	3,786,731		9,185,713

正味財産増減計算書 (2020年度)

2020年04月01日から 2021年03月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	6,073,000	6,119,000	-46,000
正会員受取会費	4,438,000	4,487,000	-49,000
準会員受取会費	124,000	104,000	20,000
特別会員受取会費	1,320,000	1,280,000	40,000
過年度分受取会費	191,000	248,000	-57,000
事業収益	2,431,189	6,365,730	-3,934,541
公1: 学術結果等を収集, 編集, 公表する事業 収益	2,431,189	3,557,730	-1,126,541
公2: 講習会, シンポジウム, 見学会開催事業 収益	0	2,808,000	-2,808,000
公3: 特定テーマの技術開発, 研究等事業 収益	0	0	0
公4: 地下水に関する相談事業 収益	0	0	0
その他事業: 表彰事業 収益	0	0	0
受取寄附金	436,000	1,883,537	-1,447,537
受取寄附金	436,000	1,883,537	-1,447,537
雑収入	247,861	151,571	96,290
雑収入	247,861	151,571	96,290
経常収益計	9,188,050	14,519,838	-5,331,788
(2) 経常費用			
公益事業費	7,474,055	13,881,513	-6,407,459
給料手当	1,250,640	1,899,279	-648,639
臨時雇賃金	0	206,000	-206,000
会議費	0	1,799,274	-1,799,274
旅費交通費	165,853	2,123,442	-1,957,589
通信運搬費	495,411	485,060	10,351
減価償却費	1	0	1
消耗品費	0	1,339	-1,339
修繕費	100,980	0	100,980
印刷製本費	3,864,263	3,735,464	128,799
光熱水料費	34,246	37,898	-3,652
賃借料	954,980	2,748,515	-1,793,535
保険料	0	5,542	-5,542
諸謝金	0	375,239	-375,239
支払助成金	400,000	150,000	250,000
委託費	202,400	294,988	-92,588
支払手数料	4,070	11,977	-7,907
雑費	1,210	7,496	-6,286
その他事業費	213,099	284,160	-71,061
給料手当	104,220	80,773	23,447
会議費	0	42,681	-42,681
旅費交通費	13,748	64,415	-50,666
通信運搬費	650	907	-257
減価償却費	0	0	0
消耗品費	0	6,323	-6,323
修繕費	8,415	0	8,415
印刷製本費	0	18,468	-18,468
光熱水料費	2,854	3,158	-304
賃借料	79,582	66,139	13,443
支払手数料	0	324	-324
雑費	3,630	972	2,658
管理費	2,394,342	2,395,168	-826
給料手当	729,540	565,413	164,127
旅費交通費	96,239	450,902	-354,663
通信運搬費	324,443	324,614	-171
減価償却費	1	0	1
消耗什器備品費	39,976	3,124	36,852
消耗品費	14,453	173,982	-159,529
修繕費	58,905	0	58,905
光熱水料費	19,977	22,107	-2,130
賃借料	557,072	462,974	94,097
保険料	52,323	0	52,323
支払負担金	310,000	310,000	0
委託費	166,100	0	166,100
支払手数料	14,649	23,824	-9,175
雑費	10,665	58,228	-47,563
経常費用計	10,081,496	16,560,842	-6,479,346
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	-893,446	-2,041,004	1,147,558

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-893,446	-2,041,004	1,147,558
一般正味財産期首残高	4,919,610	6,960,614	-2,041,004
一般正味財産期末残高	4,026,164	4,919,610	-893,446
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金	200,000	0	200,000
受取寄附金	200,000	0	200,000
一般正味財産への振替額	400,000	520,000	-120,000
一般正味財産への振替額	400,000	520,000	-120,000
当期指定正味財産増減額	-200,000	-520,000	320,000
指定正味財産期首残高	1,200,000	1,720,000	-520,000
指定正味財産期末残高	1,000,000	1,200,000	-200,000
III 正味財産期末残高	5,026,164	6,119,610	-1,093,446
IV 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
V 正味財産期末残高	5,026,164	6,119,610	-1,093,446

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は、定率法を採用している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

当期末における基本財産及び特定資産の増加額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小計	0	0	0	0
特定資産				
特定寄附金 A	700,000	0	0	700,000
特定寄附金 B	500,000	0	400,000	100,000
特定寄附金 C	0	200,000	0	200,000
小計	1,200,000	0	400,000	1,000,000
合計	1,200,000	200,000	400,000	1,000,000

注) 特定寄附金 A：調査・研究委員会活動費

特定寄附金 B：地下水学振興基金（若手研究者の研究進化）

特定寄附金 C：若手交流会等助成金

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	289,786	289,786	0
合計	289,786	289,786	0

以上

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産および特定資産については、財務諸表に対する注記2.に記載のとおりである。

2. 引当金の明細

当期末において、引当金を計上していない。

以上

2020年度 財産目録

2021年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
1 現金預金			6,839,559
1) 現金	手元保管	運転資金として	1,262
2) 振替貯金	ゆうちょ銀行(社団法人口座)	運転資金として	5,639,067
3) 普通預金	みずほ銀行(社団法人口座)	運転資金として	1,105,948
	みずほ銀行(小口口座)	運転資金として	93,246
	みずほ銀行(寄附金口座)	寄附金金利分として(特定寄附金100万円を除く)	36
2 未収金			0
3 前渡金			496,154
	行事委員会会計	2021年度委員会 運営費用前渡し	116,897
	市民コミュニケーション委員会会計	2021年度委員会 運営費用前渡し	199,128
	その他	2021年度事務局経費	180,129
4 前払金	フクダエステート	事務局家賃(4月～8月分)	550,000
流動資産合計			7,885,713
II 固定資産			
1 特定資産			1,000,000
1) 特定寄附金A	みずほ銀行(寄附金口座)	調査・研究委員会活動費	700,000
2) 特定寄附金B	みずほ銀行(寄附金口座)	地下水学振興基金(若手研究者の研究進化)	100,000
3) 特定寄附金C	みずほ銀行(寄附金口座)	若手交流会等助成金	200,000
2 その他の固定資産			300,000
1) 敷金	フクダエステート	事務局敷金	300,000
2) 什器備品	パソコン1:学会事務局	公益目的保有財産であり、公1～公4, その他事業および管理事務に使用し、除却	0
	パソコン2:学会事務局	公益目的保有財産であり、公1～公4, その他事業および管理事務に使用し、除却	0
固定資産合計			1,300,000
資 産 合 計			9,185,713
【負債の部】			
I 流動負債			
1 未払金			0
2 預り金			38,549
	行事委員会会計口座	2020年度委員会 預り金	27,000
	事務局経費	事務局員所得税源泉徴収・雇用保険料 預り金	11,549
3 前受金	2021年度分会費	公益目的事業, 法人会計に関わる前受分	4,121,000
流動負債合計			4,159,549
II 固定負債			
固定負債合計			0
負 債 合 計			4,159,549
正 味 財 産			5,026,164

2020年度 監査報告書

2021年4月20日

公益社団法人 日本地下水学会

代表理事 会長 徳永 朋祥 殿

公益社団法人 日本地下水学会

監事 深田 園子

監事 高坂 信章

私たち監事は、2020年4月1日から2021年3月31日までの公益社団法人 日本地下水学会 第11期事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監事は、理事及び事務局等と意思疎通を図り、情報の取集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、事務局等において業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産諸表に対する注記）及び附属明細書等について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及び附属明細書は、法令及び定款に従い、公益社団法人 日本地下水学会の業務運営の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及び附属明細書は、公益社団法人 日本地下水学会の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上